

連絡先 自動車局審査・リコール課リコール監理室
 TEL. 03-5253-8111 内線42354
 アドレス : http://www.mlit.go.jp

リコール届出一覧表

リコール届出日 : 平成30年5月11日

リコール届出番号	4247	リコール開始日	平成 30年5月11日
届出者の氏名または名称	ヤンマーアグリ株式会社 代表取締役社長 北岡 裕章 問合せ先 : 品質保証部 TEL. 06-6376-6347		
不具合品の部位(部品名)	①原動機(EGR継手ホース)②原動機(ブローバイガス還元装置)		
基準不適合状態にあると認める構造、装置又は性能の状況及びその原因	① 排気ガス再循環装置(EGR)のクーラ配管において、EGR継手ホースの形状が不適切なため、継手部より冷却水が漏れることがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、水温が上昇して警告灯が点灯し、最悪の場合、オーバーヒートに至るおそれがある。 ② ブローバイガス還元装置の構造が不適切なため、低温での運転時にブローバイガス中の水分がジョイント(ブリーザ)の絞り部で凍結して経路を閉鎖し、シリンダーヘッドカバー内の圧力が上昇することがある。そのため、ターボチャージャの潤滑油が当該圧力により押し出されて排気経路及び吸気経路に流入し、エンジン始動時に排気管からオイルが噴出する及び排出ガス値が基準を満足しなくなるおそれがある。		
改善措置の内容	① 全車両、EGR継手ホース及びパイプを対策品に交換する。 ② 全車両、シリンダーヘッドカバー一式及びジョイント(ブリーザ)を対策品に交換する。		
不具合件数	①12件 ②9件	事故の有無	無し
発見の動機	市場からの情報による。		
自動車使用者及び自動車分解整備事業者に周知させるための措置	・使用者:ユーザーを把握しており直接電話等で通知する。 ・自動車分解整備事業者:ユーザーを把握しているため周知のための措置は取らない。 ・改善実施済車には、運転席後部に貼付されているシリアルナンバーラベルの横にNo. 4247のステッカーを貼付する。		

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号(シリアル番号)の範囲及び製作期間	リコール対象車の台数	備考
ヤンマー	EDR-105B	「EG97」	105B-050101~105B-050141 平成23年12月25日~平成24年7月16日	35	
			105B-070101~105B-070135 平成23年1月28日~平成24年9月4日	41	
		「EG105」	105B-000101~105B-000240 平成23年1月13日~平成24年10月29日	①138 ②140	
			105B-030101~105B-030240 平成23年1月21日~平成24年10月18日	140	
(計1型式)	(計2車種)	(製作期間の全体の範囲) 平成23年1月13日~平成24年10月29日	(①計354台) (②計356台)		

【注意事項】
 リコール対象車の車台番号の範囲には、対象とならない車両も含まれている場合があります。